

業務成績採点表

令和 年 月 日作成

地質・土質調査業務

業務名

(技術者評定)(注2)

考查項目	細別	担当監督員							総括監督員							検査員							細別評定点(注2)				管理(主任)技術者		担当技術者(注1)		照査技術者						
		a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	評価点	基礎点	評定点 / 配点	(評定率)	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点					
プロセス評価	実施能力の評価	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/	20.0		12.0	/	20.0	3.0	/	5.0				
	実施状況の評価	執行管理	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0																3.0	/	5.0		3.0	/	5.0	3.0	/	5.0			
		品質管理	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0								10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/	20.0		12.0	/	20.0	18.0	/	30.0	30.0	/	50
		業務特性								20.0	15.0	10.0	7.5	0.0											6.0	/	10.0		6.0	/	10.0	7.5	/	12.5			
		創意工夫	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0																		2.4	/	4.0		2.4	/	4.0	2.4	/	4.0			
	説明調整能力の評価	説明調整能力	6.0		3.0		0.0	-3.0	-6.0																3.6	/	6.0		3.6	/	6.0	3.6	/	6.0			
	取組姿勢	責任感・積極性・倫理観								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0											3.0	/	5.0		3.0	/	5.0	4.5	/	7.5			
結果の評価	成果品の品質	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0								20.0		10.0		0.0	-10.0	-20.0		18.0	/	30.0		18.0	/	30.0	18.0	/	30.0	30.0	/	50	
評定者別評価点 ①																																					
評定者別基礎点 ②																																					
評定者別評定点(③=①+②)		④							⑤							⑥																					
業務評定点計(注3) ⑦=(④×0.4+⑤×0.2+⑥×0.4)																				/ 100		/ 100		/ 100													
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																					
⑨成果物に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、契約不適合の履行の追完又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																					
⑩その他(低入調査虚偽説明等)																																					
総合評定点の算定		総合評定点⑩ = ⑦ + ⑧ + ⑨ + ⑩																																			
所見		(担当監督員)							(総括監督員)							(検査員)																					

注：1 「担当技術者」は、それぞれ8人までとする。
 2 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。
 3 「⑦」「⑩」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

業務成績採点表

令和 年 月 日作成

単純調査業務

業務名

(技術者評定)(注2)

考查項目	細別	担当監督員							総括監督員							検査員							細別評定点(注2)				管理(主任)技術者		担当技術者(注1)		照査技術者	
		a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	評価点	基礎点	評定点 / 配点	(評定率)	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点
プロセス評価	実施能力の評価	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20.0		12.0	/ 20.0	3.0	/ 5.0		
	実施状況の評価	執行管理	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0															3.0	/ 5.0		3.0	/ 5.0	3.0	/ 5.0		
		品質管理	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0							10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20.0		12.0	/ 20.0	18.0	/ 30.0	30.0	/ 50
		業務特性								20.0	15.0	10.0	7.5	0.0										6.0	/ 10.0		6.0	/ 10.0	7.5	/ 12.5		
		創意工夫	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0																	2.4	/ 4.0		2.4	/ 4.0	2.4	/ 4.0		
	説明調整能力の評価	説明調整能力	6.0		3.0		0.0	-3.0	-6.0															3.6	/ 6.0		3.6	/ 6.0	3.6	/ 6.0		
	取組姿勢	責任感・積極性・倫理観								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0										3.0	/ 5.0		3.0	/ 5.0	4.5	/ 7.5		
結果の評価	成果品の品質	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0							20.0		10.0		0.0	-10.0	-20.0		18.0	/ 30.0		18.0	/ 30.0	18.0	/ 30.0	30.0	/ 50	
評定者別評価点 ①																																
評定者別基礎点 ②																																
評定者別評定点(③=①+②)		④							⑤							⑥																
業務評定点計(注3) ⑦=(④×0.4+⑤×0.2+⑥×0.4)																				/ 100		/ 100		/ 100								
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																
⑨成果物に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、契約不適合の履行の追完又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																
⑩その他(低入調査虚偽説明等)																																
総合評定点の算定		総合評定点⑩ = ⑦ + ⑧ + ⑨ + ⑩																														
所見		(担当監督員)							(総括監督員)							(検査員)																

注: 1 「担当技術者」は、それぞれ8人までとする。
 2 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。
 3 「⑦」「⑩」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

業務成績採点表

令和 年 月 日作成

測量・用地調査等業務

業務名

(技術者評定)(注2)

考查項目	細別	担当監督員							総括監督員							検査員							細別評定点(注2)				管理(主任)技術者		担当技術者(注1)		照査技術者	
		a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	評価点	基礎点	評定点 / 配点	(評定率)	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点
プロセス評価	実施能力の評価	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20.0		12.0	/ 20.0	3.0	/ 5.0		
	実施状況の評価	執行管理	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0															3.0	/ 5.0		3.0	/ 5.0	3.0	/ 5.0		
		品質管理	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0							10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20.0		12.0	/ 20.0	18.0	/ 30.0	30.0	/ 50
		業務特性								20.0	15.0	10.0	7.5	0.0										6.0	/ 10.0		6.0	/ 10.0	7.5	/ 12.5		
		創意工夫	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0																	2.4	/ 4.0		2.4	/ 4.0	2.4	/ 4.0		
	説明調整能力の評価	説明調整能力	6.0		3.0		0.0	-3.0	-6.0															3.6	/ 6.0		3.6	/ 6.0	3.6	/ 6.0		
	取組姿勢	責任感・積極性・倫理観								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0										3.0	/ 5.0		3.0	/ 5.0	4.5	/ 7.5		
結果の評価	成果品の品質	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0							20.0		10.0		0.0	-10.0	-20.0		18.0	/ 30.0		18.0	/ 30.0	18.0	/ 30.0	30.0	/ 50	
評定者別評価点 ①																																
評定者別基礎点 ②																																
評定者別評定点(③=①+②)		④							⑤							⑥																
業務評定点計(注3) ⑦=(④×0.4+⑤×0.2+⑥×0.4)																				/ 100		/ 100		/ 100								
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																
⑨成果物に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、契約不適合の履行の追完又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																
⑩その他(低入調査虚偽説明等)																																
総合評定点の算定		総合評定点⑩ = ⑦ + ⑧ + ⑨ + ⑩																														
所見		(担当監督員)							(総括監督員)							(検査員)																

注: 1 「担当技術者」は、それぞれ8人までとする。
 2 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。
 3 「⑦」「⑩」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

業務成績採点表

令和 年 月 日作成

調査・計画業務

業務名

(技術者評定)(注2)

考查項目	細別	担当監督員							総括監督員							検査員							細別評定点(注2)				管理(主任)技術者		担当技術者(注1)		照査技術者	
		a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	評価点	基礎点	評定点 / 配点	(評定率)	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点
プロセス評価	実施能力の評価	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20.0		12.0	/ 20.0	3.0	/ 5.0		
	実施状況の評価	執行管理	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0															3.0	/ 5.0		3.0	/ 5.0	3.0	/ 5.0		
		品質管理	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0							10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20.0		12.0	/ 20.0	18.0	/ 30.0	30.0	/ 50
		業務特性								20.0	15.0	10.0	7.5	0.0										6.0	/ 10.0		6.0	/ 10.0	7.5	/ 12.5		
		創意工夫	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0																	2.4	/ 4.0		2.4	/ 4.0	2.4	/ 4.0		
	説明調整能力の評価	説明調整能力	6.0		3.0		0.0	-3.0	-6.0															3.6	/ 6.0		3.6	/ 6.0	3.6	/ 6.0		
	取組姿勢	責任感・積極性・倫理観								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0										3.0	/ 5.0		3.0	/ 5.0	4.5	/ 7.5		
結果の評価	成果品の品質	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0							20.0		10.0		0.0	-10.0	-20.0		18.0	/ 30.0		18.0	/ 30.0	18.0	/ 30.0	30.0	/ 50	
評定者別評価点 ①																																
評定者別基礎点 ②																																
評定者別評定点(③=①+②)		④							⑤							⑥																
業務評定点計(注3) ⑦=(④×0.4+⑤×0.2+⑥×0.4)																				/ 100		/ 100		/ 100								
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																
⑨成果物に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、契約不適合の履行の追完又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																
⑩その他(低入調査虚偽説明等)																																
総合評定点の算定		総合評定点⑩ = ⑦ + ⑧ + ⑨ + ⑩																														
所見		(担当監督員)							(総括監督員)							(検査員)																

注: 1 「担当技術者」は、それぞれ8人までとする。
 2 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。
 3 「⑦」「⑩」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

業務成績採点表

令和 年 月 日作成

設計業務（概略・予備）

業務名

（技術者評定）（注2）

考查項目	細別	担当監督員							総括監督員							検査員							細別評定点(注2)				管理(主任)技術者		担当技術者(注1)		照査技術者			
		a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	評価点	基礎点	評定点 / 配点	(評定率)	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点		
プロセス評価	実施能力の評価	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20.0		12.0	/ 20.0	3.0	/ 5.0				
	実施状況の評価	執行管理	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0															3.0	/ 5.0		3.0	/ 5.0	3.0	/ 5.0				
		品質管理	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0							10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20.0		12.0	/ 20.0	18.0	/ 30.0	30.0	/ 50		
		業務特性								20.0	15.0	10.0	7.5	0.0										6.0	/ 10.0		6.0	/ 10.0	7.5	/ 12.5				
		創意工夫	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0																	2.4	/ 4.0		2.4	/ 4.0	2.4	/ 4.0				
	説明調整能力の評価	説明調整能力	6.0		3.0		0.0	-3.0	-6.0															3.6	/ 6.0		3.6	/ 6.0	3.6	/ 6.0				
	取組姿勢	責任感・積極性・倫理観								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0										3.0	/ 5.0		3.0	/ 5.0	4.5	/ 7.5				
結果の評価	成果品の品質	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0							20.0		10.0		0.0	-10.0	-20.0		18.0	/ 30.0		18.0	/ 30.0	18.0	/ 30.0	30.0	/ 50			
評定者別評価点 ①																																		
評定者別基礎点 ②																																		
評定者別評定点(③=①+②)		④							⑤							⑥																		
業務評定点計(注3) ⑦=(④×0.4+⑤×0.2+⑥×0.4)																											/ 100		/ 100		/ 100		/ 100	
⑧事故等による減点（業務遂行段階を対象とする）																																		
⑨成果物に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、契約不適合の履行の追完又は損害賠償が実施された場合の減点（軽微なミスの修正を除く）																																		
⑩その他（低入調査虚偽説明等）																																		
総合評定点の算定		総合評定点⑩ = ⑦ + ⑧ + ⑨ + ⑩																																
所見		(担当監督員)							(総括監督員)							(検査員)																		

注：1 「担当技術者」は、それぞれ8人までとする。
 2 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。
 3 「⑦」「⑩」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

業務成績採点表

令和 年 月 日作成

設計業務（詳細設計）

業務名

（技術者評定）（注2）

考查項目	細別	担当監督員							総括監督員							検査員							細別評定点(注2)				管理(主任)技術者		担当技術者(注1)		照査技術者	
		a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	評価点	基礎点	評定点 / 配点	(評定率)	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点
プロセス評価	実施能力の評価	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20.0		12.0	/ 20.0	3.0	/ 5.0		
	実施状況の評価	執行管理	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0															3.0	/ 5.0		3.0	/ 5.0	3.0	/ 5.0		
		品質管理	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0							10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20.0		12.0	/ 20.0	18.0	/ 30.0	30.0	/ 50
		業務特性								20.0	15.0	10.0	7.5	0.0										6.0	/ 10.0		6.0	/ 10.0	7.5	/ 12.5		
		創意工夫	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0																	2.4	/ 4.0		2.4	/ 4.0	2.4	/ 4.0		
	説明調整能力の評価	説明調整能力	6.0		3.0		0.0	-3.0	-6.0															3.6	/ 6.0		3.6	/ 6.0	3.6	/ 6.0		
	取組姿勢	責任感・積極性・倫理観								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0										3.0	/ 5.0		3.0	/ 5.0	4.5	/ 7.5		
結果の評価	成果品の品質	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0							20.0		10.0		0.0	-10.0	-20.0		18.0	/ 30.0		18.0	/ 30.0	18.0	/ 30.0	30.0	/ 50	
評定者別評価点 ①																																
評定者別基礎点 ②																																
評定者別評定点(③=①+②)		④							⑤							⑥																
業務評定点計(注3) ⑦=(④×0.4+⑤×0.2+⑥×0.4)																				/ 100		/ 100		/ 100								
⑧事故等による減点（業務遂行段階を対象とする）																																
⑨成果物に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、契約不適合の履行の追完又は損害賠償が実施された場合の減点（軽微なミスの修正を除く）																																
⑩その他（低入調査虚偽説明等）																																
総合評定点の算定		総合評定点⑩ = ⑦ + ⑧ + ⑨ + ⑩																														
所見		(担当監督員)							(総括監督員)							(検査員)																

注：1 「担当技術者」は、それぞれ8人までとする。
 2 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。
 3 「⑦」「⑩」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

採点表(点検・維持管理等業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当						総括						検査員						評価細目	技術者評定					
		配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準 得点率	得点	得点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準 得点率	得点	得点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準 得点率	得点	得点		評定点	管理技術者 主任技術者	担当技術者			
プロセス評価	業務実施体制的確性	40	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0			⑧						100	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0			⑨	業務上作成する資料が期限内に提出されていた。 当該業務に必要な資格取得者又は人員等が適切に配置されていた。 業務計画書等に示された実施体制により、業務が適切に履行された。 履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。	=評定点				
		小計	40	12											100	12						満点評定点=12.0 得点率●% 評定点=⑧×1/2+⑨×1/2				
	打合せ 理解内容の 発注者との打合せは適切か?	20	6	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.6 2⇒1.0			⑩														打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。 受注者内の意思疎通が正確で、指示や打合せ事項が的確に業務に反映された。	=評定点			
		小計	20	6																		満点評定点=6.0 得点率●% 評定点=⑩				
	迅速 指揮・系 統実 の 性	情報伝達の基本は守られているか?	40	14	<input type="checkbox"/>	0⇒0 1⇒0.2 2⇒0.4 3⇒0.6 4⇒0.8 5⇒1.0			⑪													関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 担当技術者等への技術的関与が的確であった。	=評定点			
			指揮系統の 迅速性・確実性						100	14	<input type="checkbox"/>	該当項目を総合的に判断して0.2、0.4、0.6(基準点)、0.8、1.0を付与			⑫										指示系統の迅速性が確保されている。 指示系統が系統どおり確実に実施されている。 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。	
		小計		40	14				100	14															満点評定点=14.0 得点率●% 評定点=⑪×1/2+⑫×1/2	
		管理技術力 計	100	32				100	14						100	12						満点評定点=32.0 得点率●%				
	取組姿勢	責任感、積極性、 発注者側の視点	100	8	<input type="checkbox"/>	0⇒0 1⇒0.2 2⇒0.4 3⇒0.6 4⇒0.8 5⇒1.0			⑬													管理技術者、担当技術者等として、無責任な姿勢は見られず、発注者を支援する立場としてふさわしい対応をとった。 打合せにおいて、発注者側の視点から確認・解決すべき事項を見逃さなかった。 業務遂行段階において不明な点が生じた場合は、発注者を支援する立場として問い合わせや確認が迅速になされた。 発注者を支援する立場として、関係者に対する対応が適切であるとともに、必要な報告・調整が遅滞なく実施された。 業務の内容・精度を向上させる取組が自主的になされた。	=評定点	=評定点×100/68		
								100	8	<input type="checkbox"/>	該当項目を総合的に判断して0.2、0.4、0.6(基準点)、0.8、1.0を付与			⑭								企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 当該業務遂行にあたって、取組への積極性・責任感に対して評価できるものであった。 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 課題等に対して、社内全体として体制の確保を図る等により、業務を完了させた。 その他(理由:)				
取組姿勢 計			100	8				100	8													満点評定点=8.0 得点率●% 評定点=⑬×1/2+⑭×1/2				
⑮小計(注2)		100					22						18								満点評定点=100 得点率●%					

採点表(点検・維持管理等業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当				総括				検査員				評定点	評価細目	技術者評定						
		配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準 得点率	得点率	得点	評定点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準 得点率	得点率			得点	評定点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準 得点率	得点率
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失															業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。						
																関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。						
																業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。						
																業務実施体制に問題があった。						
																その他(理由:)						
	中立性・公平性に係る過失															中立性・公平性に関して、第三者から苦情があり、受注者に帰する過失があった。						
																その他(理由:)						
	守秘性に係る過失															業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。						
																その他(理由:)						
	⑯小計																					
⑰事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																						
⑱契約不適合の履行の追完又は損害賠償による減点	成果品に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、契約不適合の履行の追完又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																					
⑲その他																						
⑳総合評定点															㉑=⑮+⑯+⑰+⑱+⑲							
所見		(担当監督員)								(総括監督員)								(検査員)				

※評定点(担当、総括、検査員)=得点=配点(実点)×得点率
 (注1)各評価項目の「評定点、技術者評定」は、小数第二位を四捨五入する。
 (注2)「⑮小計」は、小数第一位を四捨五入し整数とする。
 (注3)各評価の視点の該当チェックについては、順に優れている評価となっているので、留意すること。
 (注4)該当ポイントが4つある評価の視点では、3つ目、4つ目の該当は実施水準の高い、特に優れている評価となるので、留意すること。
 (注5)担当及び総括監督員は、業務全般にわたった所見又はその他特筆すべきポイントについて、記載することが望ましい。検査員は、検査時及び成果物全般に対する所見又はその他特筆すべきポイントについて、記載する。

採点表(積算関係業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当						総括						検査員						評価細目	技術者評定				
		配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準	得点率	得点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準	得点率	得点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準	得点率	得点		評定点	管理技術者主任技術者	担当技術者		
プロセス評価	管理技術力	業務実施体制の的確性	40	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0		⑦						100	12	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.4 2⇒0.6 3⇒0.8 4⇒1.0		⑧		業務上作成する資料が期限内に提出されていた。 提出された資料について、管理技術者が内容を適切に把握していた。 履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。 成果品の品質確保のためのチェック体制が構築され、有効に機能していた。	=評定点			
			小計	40	12										100	12						満点評定点=12.0 得点率●%	評定点=⑦×1/2+⑧×1/2		
			打合せ 理解内容の 発注者との打合せは適切か?	20	6	<input type="checkbox"/>	0⇒0.2 1⇒0.6 2⇒1.0		⑨													打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。 受注者内の意思疎通が正確で、指示や打合せ事項が的確に業務に反映された。	=評定点		
			小計	20	6																	満点評定点=6.0 得点率●%	評定点=⑨		
			迅速 指揮・系 統実 の 性	40	14	<input type="checkbox"/>	0⇒0 1⇒0.2 2⇒0.4 3⇒0.6 4⇒0.8 5⇒1.0		⑩													関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 担当技術者への技術的関与の的確性。	=評定点		
	指揮系統の 迅速性・確実性							100	14	<input type="checkbox"/>	該当項目を総合的に判断して0.2、0.4、0.6(基準点)、0.8、1.0を付与		⑪							指示系統の迅速性が確保されている。 指示系統が系統どおり確実に実施されている。 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。					
	小計	40	14					100	14											満点評定点=14.0 得点率●%	評定点=⑩×1/2+⑪×1/2				
	管理技術力 計	100	32					100	14					100	12						満点評定点=32.0 得点率●%				
	取組姿勢	責任感、積極性、 発注者側の視点	100	8	<input type="checkbox"/>	0⇒0 1⇒0.2 2⇒0.4 3⇒0.6 4⇒0.8 5⇒1.0		⑫													管理技術者、担当技術者として、無責任な言動は無く、発注者を支援する立場としてふさわしい対応をとった。 打合せにおいて、発注者側の視点から確認・解決すべき事項を見逃さなかった。 業務遂行段階において不明な点が生じた場合は、発注者を支援する立場として問い合わせや確認が迅速になされた。 発注者を支援する立場として、関連業務等との調整が自主的に実施され、必要な報告が遅滞なく実施された。 業務の内容・精度を向上させる取組が自主的になされた。 企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 当該業務遂行にあたって、取組への積極性・責任感に対して評価できるものであった。 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完了させた。 その他(理由:)	=評定点	=評定点×100/68		
									100	8	<input type="checkbox"/>	該当項目を総合的に判断して0.2、0.4、0.6(基準点)、0.8、1.0を付与		⑬											
取組姿勢 計			100	8					100	8											満点評定点=8.0 得点率●%	評定点=⑫×1/2+⑬×1/2			
⑭小計(注2)			100					22					30							満点評定点=100 得点率●%					

採点表(積算関係業務)

[整理番号] 業務名

201704

評価項目	評価の視点	担当						総括						検査員						評価細目	技術者評定								
		配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準	得点率	得点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準	得点率	得点	配点(重み)	配点(実点)	該当	判定基準	得点率	得点		評定点	評定点	管理技術者主任技術者	担当技術者					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失																								業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 業務実施体制に問題があった。 その他(理由:)				
	⑬小計																												
	⑮事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																												
	⑯契約不適合の履行の追完又は損害賠償による減点 <small>成果品に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、契約不適合の履行の追完又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)</small>																												
	⑰その他																												
	⑱総合評定点																												
	所見	(担当監督員)												(総括監督員)												(検査員)			

※評定点(担当、総括、検査員) = 得点 = 配点(実点) × 得点率
 (注1)各評価項目の「評定点、技術者評定」は、小数第二位を四捨五入する。
 (注2)「⑬小計」は、小数第一位を四捨五入し整数とする。
 (注3)各評価の視点の該当チェックについては、順に優れている評価となっているので、留意すること。
 (注4)該当ポイントが4つある評価の視点では、3つ目、4つ目の該当は実施水準の高い、特に優れている評価となるので、留意すること。
 (注5)担当及び総括監督員は、業務全般にわたった所見又はその他特筆すべきポイントについて、記載することが望ましい。検査員は、検査時及び成果物全般に対する所見又はその他特筆すべきポイントについて、記載する。